

～実際にあったお話です～

知立市で素敵な家を建てたお客様のお話です。

ある時、ご夫妻が庭に出ると近所の数人の子供たちが家の前で遊んでいました。

その中の一人の女の子が、ずーとこちらの家を見ていました。

あまりにずーと見ているので「なんだろう？」と不思議に思ったそうです。

それから数日後、奥さんが庭の草取りをしている時のことです。

ふと庭の外に目を向けると、数日前にずーと家を見ていた女の子が門の前に立っていました。「あれ、この前の女の子だ」、気になった奥さんは、その女の子に近づき話しをしました。

奥さん 「こんにちは、どうしたの？」

女の子 「素敵な家ですね。きっと家の中も素敵でしょうね。」

「私、近くのマンションの最上階に住んでいて、毎日この家を見ているんです。」

会話の中で、近所のマンションに住んでいる小学3年生の女の子ということが分かりました。毎日、マンションの最上階から見えて、とても気になって家の前まで来てしまったのです。

奥さんから、この話しを聞いたご主人は、安城建築でマイホームを建てたお客様の話として、「子供の頃憧れていた近所の家が安城建築の家だった」という話しを思い出し、この小学3年生の女の子が大人になった時、「安城建築と出会えると良いな」と思ったそうです。

小さい時の憧れの家があって、「大人になったら、こんなお家に住みたい」と夢を持つことは、とても素敵なことではないでしょうか。きっと、この女の子は「小さい時の憧れの家」を実現する夢を持ち続けることでしょう。

女の子に夢を与えた素敵なお話しです。